



ラポール

1

夢 かぎりなく

- 平成24年度第1回朝礼委員会ならびに朝礼基本マスター研修会が開催されました！
- 青年委員会主催第1回講演・交流会が開催されました！



宮城県倫理法人会 活動理念

- 一、倫理経営を通して活力ある企業を創る
- 一、倫理運動を通して明るく豊かな地域社会を創る
- 一、倫理活動を通して未来を担う新進気鋭の人材を創出する

年頭のごあいさつ



宮城県倫理法人会 会長 原田 善征

(株式会社ホテル原田 代表取締役社長)

会員の皆様に対し、心より新年のお慶びを申し上げます。

さて、昨年の宮城県は3.11東日本大震災で大混乱に陥りました。ライフライン生活に欠かすことのできない電気・ガス・水道・通信・輸送に必要なガソリン不足から生じた物流の麻痺解消が後回しにされ、身動きできず、会員の安否さえ確認することができませんでした。特に沿岸部において津波により多くの尊い命が奪われ、集落が丸ごと津波にさらわれ、街が火災に包まれ、東日本巨大地震津波は想像を絶するものでした。

津波は時に文明を衰退させ滅ぼすという「津波災害」で具体例が紀元前に栄えた地中海クレタ島のミノア文明は近くの島の火山噴火で発生した大津波が港や船舶などを破壊し交易ができなくなって衰退の道をたどった。又、ポルトガルのリスボンには1755年地震による大津波に襲われ、市街地まで浸水して火災発生、これでポルトガルの国力に衰退が加速し、英・仏などに西欧の政治経済の主導権を奪われる結果となりました。今、日本はアジアのポルトガルになるのではないかと心配する人もいます。

今回の震災から学んだことは、災害は間違いなく繰り返されると言うことでした。私は8年前鹿児島県に縄文杉を見るために屋久島に行きました。世界遺産に登録された巨大な樹齢7200年縄文杉と、そ

れを支える見事なまでに曲がりくねった巨根と、また周りを見ると、たとえ親杉が倒れてもその上に芽を出し、その子杉がさらにその孫杉が天へ天へと向かって真直ぐにのびる。又、津波でソメイヨシノが季節外れの花を咲かせたという。専門家によれば、津波による塩害で身の弱った桜の木が子孫だけでも残そうと時ならぬ花を咲かせた。樹木は樹木で苦しい災後も闘っています。

三陸では津波が来る前に「てんでんこ」家族がてんでんばらばらに高台に避難することによって家族誰か生き残り家を引き継ぐことができる。この言葉は自然から学ぶと言うことを葉の第4条に太上は天を師とし(最上の人物は天、すなわち大自然、万物を先生として大自然からすべてを学ぶ)とあります。

さて、ご承知のように昭和20年大東亜戦争に敗れ、310万人の日本人の命が失われました。その後の日本の復興は戦後を支えた人々の計り知れぬ苦勞により成し遂げられたものです。

今後の日本の震災復興と原発事故対応は、世界の人は注目しているだけに日本人の気概を内外に示す好機であり、逆に言えば、ここで日本人が無責任欠如した非論理的な曖昧性を示すなら日本の評価は下がり、それでは震災で亡くなった方はうかばれません。そのためにも今年は何が何でも2500社を会員の心をつなげてやりとげることです。

宮城県倫理法人会



幹事長 保坂 浩一
(株保坂 代表取締役)

「夢を実現する」

新年あけましておめでとうございます。
東日本大震災からもうすぐ一年になるうとしています。月日の過ぎるのがこんなに早いと感じた年もなかったのではないかとというのが実感です。

宮城県倫理法人会もようやく震災前と同じ活動ができるようになりました。故石川前会長の夢は2600社を実現するということでした。いまだに実現はできてはいませんが、今年は故石川前会長の夢に限りなく近づきたいとは思っています。田中前会長代行、原田現会長の思いもここに集約できるのではないかと思います。

震災を経験した宮城県人は今後発展・繁栄しか道が残されていません。倫理とは人の道です。守れば必ず幸せになる道筋です。倫理運動を通して会社や自分の人生を発展・繁栄していこうではありませんか。

多くの方が倫理に触れるようにするため、故石川前会長の夢を実現するため、私は今期宮城県倫理法人会2500社を実現したいと思っています。

「恩の自覚」



会長 千葉 裕貴
(南ビューティーサロンフレンド 代表取締役)

年も明け気持ちも新たに仕事に邁進している事と思います。

私達は、昨年の大震災により多くの事を学ぶ機会を得ました。

あの震災発生時の助け合いの精神と恩意識、家族の絆の大切さを深く体験した私達は、今後の復興と世界経済の混迷のなかで、この時の体験が私たちの底力になると感じています。

丸山敏雄先生が戦後の復興のなかでまとめた著書、実験倫理体系「恩の倫理」の中で恩の倫理の凄さを喝破しております。恩の倫理その結語を紹介させて頂き年頭のご挨拶と致します。

「私は、ここに断言する。民族の思想は、そんな脆弱あいまいなものではない。ことに永い歴史を通じ、純化統一せられ、一貫不変であった思想においては尚更で

ある。

もし今、この倫理を失うにおいては、まず伝統大成された独特の日本芸術は亡び、民族はまず思想に亡び、次いでその血液に亡びるであろう。恩の自覚は、愛国心の根元であり、愛国心こそ、産業・交通・教育・政治、また道義の推進力でもある。我等が民族の浄化と世界永遠の幸福を目ざす倫理運動こそ、恩の倫理に立ち、愛和歓喜と、日本の大綱をねり合わせて、一世の盛運を結びあげんとするものであり、その実践の事実は、顕然として野火のごとく明らかに燃えあがりつつあることを認識せられたい。」

(丸山敏雄著実験倫理体系 p278)

仙台中央倫理法人会

「第二の立ち上げ期と心して」



会長 井上 一
(株井上 代表取締役)

倫理を学ぶ皆様と新しい年を迎えられることに心より感謝申し上げます。大震災によって被災し昨年、大きな力を失いました。誠に残念であり、石巻市倫理法人会の活動への影響も否めない状況にあります。しかし、立ち上げ時の困難を乗り越えて、現在まで作りあげてこられた先輩の汗を無駄にしてはならないはずです。今こそ、幸福への道しるべとなるこの学びと実践を被災地の皆様に広げていく必要があります。会員の皆様と学びを通して、一致協力してこの困難を乗り越えていく所存です。平成24年度、石巻市倫理法人会にとっては、困難が伴う第二の立ち上げ期ともいえるでしょう。復興が

いよいよ活発になり、激しい変化を伴う年、学びを大切にして良き将来を築くため、益々励んで参らねばなりません。皆様方より一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

石巻市倫理法人会

仙南倫理法人会

登米市倫理法人会

大崎倫理法人会

「希望は心の太陽である」



会長 佐藤 智明
(㈱まるしげ 漁亭浜や 代表取締役)

2011年 大変換期であった。
未曾有の大震災が発生し、人生を…
そして日本人の本当のやさしさに気付か
されたすばらしい年であった。

21世紀は心の時代だと言われている
中、物余りの世の中が続き、どこへ行っ
ても物が豊富に溢れ、こんなに誰が消費
するのだろうと、不思議に思うことがし
ばしばあった。

そんな中今回の震災であらゆる物が流
され、物の大切さ、人の優しさ、日本人
の本当の思いやりのすばらしさに出逢え
たように思う。

日本中のあらゆる地域から復興支援の
手が差し伸べられ、現地復興に駆けつけ
て頂き、震災が起こらなければ、われ先
競って自己中に物事考え、自分さえ良け
れば、そんな風潮が世の中に蔓延ってい

たように思う。
そういう観点からすれば震災は、ある
意味神様が与えてくださった恵みにも思
える。

希望は心の太陽である。毎週のモーニ
ングセミナーで輪読を続け、心を鍛え、
会社に帰っては、朝礼で目標のアファ
メーション言霊である。

そんな日々の実践があったから、心明
るく笑顔で居られたように思う。

倫理ってすばらしい、人生ってすばら
しい、今年はどんな出会いが訪れるか楽
しみである。

さあ 一歩踏み出し声をかけよう。実
践がすべてである。

「心強い励ましのお言葉、全国各地か
らの支援物資、皆さん誠にありがとうござ
いました」 感謝

「普及拡大こそが自分磨きの場」



会長 小泉 洋
(㈱ライフビジョン 代表取締役)

新年明けましておめでとうございます。

昨年、登米市倫理法人会は、震災後の
6月3日、節目である15周年記念式典
と倫理経営講演会を合せて盛大に執り行
うことが出来ました。また設立以来、最
高の会員155社に到達したこと、会員と
ども、皆様方には心より感謝申し上げ
ます。

今年は辰年、昇り竜となるよう宮城
県2500社達成を目指し、皆様と共に邁
進したいものであります。そのためには、
普及の意義をよく理解して普及拡大に取
組むことが重要であり、皆様方の絶大なる
お力が必要となります。

どうか皆様、お力をお貸しいただきます
よう、お願い申し上げます。

そして、この倫理を正しく学び素直に
実践することが何よりも大切と考えてお
ります。

今年一年、すばらしい年になりますよ
うお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と
させていただきます。

年頭のご挨拶



会長 菅野 利昭
(㈱菅野食品 代表取締役)

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、ご家族お揃いで
清々しい新年を迎える事と存じます。

昨年、2011年は私たちにとって、決して
忘れる事の出来ない年になってしまいま
した。家族を失い、会社を失い、住む家
さえ無くなり、私たちの幸福な生活を奪
った3・11東日本大震災。1000年に一度
という未曾有の大震災の生々しい記憶は
私たちの心の片隅に生涯、強く刻み続
けることでしょう。

改めまして石川前会長はじめ、被災され
ました多くの皆様のご冥福を心よりお祈
り申し上げます。

今、我々に出来る事はいったい何でしょ

う。我々の闘いはこれからです。
心強い倫友と共に、長い月日をかけ、復旧、
復興に努力していくことこそ、残された
我々に課された使命と考えます。

昨年の目標であるモーニングセミナー50
社を再目標に掲げ、強靱な大崎体制をつ
くり、宮城の力になります。多くを語ら
ず「考動」の年にします。

本年もご指導、ご鞭撻を賜ります様、宜
しくお願い申し上げます。



会長 佐藤 亨
(株)ドラッグ・サポート
代表取締役

「強靱な絆！」

報恩謝徳。 昨年は多くの会員が罹災しました。いまだに復帰できない会員もおります。また各地より多くの倫友から物心両面の多大なるご援助をいただきました。心より感謝申し上げます。

日本経済は大きな変革を迫られ、大きく成長する幕開けになる事と思いますが、倫理がない世界には満足な成長はありません。いまこそ倫理を実践する最大の時であります。1人1人が倫理の真髄を学び地域に倫理の輪が広がる事が復興へ向けての最大の道しるべになることに違いありません。実践力の有無が幸福と不幸との分かれ目になります。会員と力を

合わせ目標達成のために拡大を行い会員および地域の皆様の社会・家庭・企業に貢献いたします。

2012年を希望幕開けの年とするべく皆様方のご指導ご支援よろしくお願い申し上げます。



会長 阿部 隆
(株)阿部伊組 代表取締役

復興へ向け前へ!!

この度の、東日本大震災において、ご心配をおかけしたうえ、たくさんのご支援を頂戴しましたこと、心より謹んで感謝いたします。

今、まさに「苦難は幸福の門」を実感する好機をいただき、会員一同「光明、歓喜の世界がまっている」を信じ邁進しております。

昨年の暮れにかけ、一部ですが仮設店舗が完成し商店街が活気を戻しつつあります。まだまだ覚束ない足取りではありますが、今、在籍している会員と、心をひとつにして気仙沼の復旧復興に力を注ぎ、更に会員拡大に「良いことは勧めよ

う！」をスローガンに役員をはじめ、在籍会員と共に良いことの推進に力を注ぎたいと思っております。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



会長 高橋 きく彥
(株)泉松造園 取締役会長

新会長・今年の抱負

新年明けましておめでとう御座います。はじめに、昨年発生した未曾有の「3.11東日本大震災」において、尊い生命を奪われた犠牲者の皆様方に対し、衷心より哀悼の誠を捧げますと共に、被害に遭遇されました方々に対しまして、心よりお見舞いを申し上げます。

さて、私は、昨年9月、仙台泉倫理法人会会長に任命され早や5ヶ月が過ぎ去ろうとしておりますが、思惑通り事が運ばず「四苦八苦・悪戦苦闘・ストレス倍増」の日々を送っており、気持ちだけが空回りしている昨今です。(倫理の修行がマダマダとの実感)

しかし、大事なことは、「慌てず、焦らず」足を地にしっかりと根付かせ、一つ

一つコツコツと実践することではないかと思えます。

今年は「辰年」。竜(龍)の如く「隆盛・発展」に肖り、今年の抱負を、会長就任スローガン「明るく、笑顔で、元気よく、倫理観をもってさらなる絆を深めよう」を基軸に据え、

- ①すべての役員は、与えられた役職に徹し、視認できる結果をだすこと。
 - ②MS内容の充実を図り、「常時40人MS」を実現すること。
 - ③160人の普及拡大目標を実現すること。
- の3点を最低限の合言葉にして、会長主導で貫徹することを掲げたいと思えます。

終わりに当たり、倫友のみなさん、どうか未熟な私に対し、厳しくも暖かいご指導・ご鞭撻・御叱正を賜りますよう伏してお願いを申し上げ、年頭の御挨拶と致します。



会長 畑中 健作
(㈱アルファ企画 代表取締役)

新年あけましておめでとうございます。

昨年は未曾有の大震災により、多くのものを失うと同時に様々な気付きのあった一年となりました。

そうした中であらためて倫理の道の大切さを実感するとともに、日々の暮らしの中での倫理の実践を自らの命題にしようという心で誓っております。

私は仕事柄、災害や事故ということを経験し、常日頃から身近に感じておりますが、今回のことを経て、“備えあれば憂いなし”をより強く感じております。

そうした中で迎えた新年。

本年こそは、昇り龍の如く、若林倫理法人会の活性化と新しい仲間を一人でも

多く増やす所存です。このような先行き不透明な時代だからこそ、倫理はまさかの時の備えとなります。“倫理”を学び、多くの仲間とつながることで、できることは多くあります。

本年もぜひ皆様のお力添えの程、宜しくお願い申し上げます。



会長 和野 邦彦
(和野邦彦土地家屋調査士事務所 代表取締役)

年頭のあいさつ

平成24年の新春を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。仙台宮城野倫理法人会は、初代会長である小倉相談役が掲げられた「楽しく学んで、結果を出す。」のスローガンのもと、モーニングセミナーでの楽しい学びと実践を通して、社会にその素晴らしい結果を出して行こうとする人々の集まりです。

倫理の「学び」によってお客様が、社員が、周りの人たちが、そして家族が幸せになることにより自分も幸せになれるように会員の皆様と努力してまいりたいと思います。

私達は、会社の代表者という責任ある立場にあります、自らを、会社を良い方

向に変え素晴らしい人生を歩む為に常に上をめざし「やって、やって、やりぬく」社長になりましょう。その為にセミナーに参加する時には会員の一人一人が目的を持ち「なぜこの時間、この場所に身を置くのか」を良く考えて参加されることを願っております。そして倫理の学びにより「体の中のスイッチがオン」になり素晴らしい人生を歩むことができるよう心からお祈り申し上げます。



会長 庄子 功
(㈱厚栄社 代表取締役)

役員朝礼の充実と会員拡大を目指して

年の初めの慶賀にあたり、会員の皆様のご隆盛を心よりお慶び申し上げます。

また、昨年の3.11の東日本大震災と巨津波で犠牲になられました石川茂男前会長はじめ大勢の御霊に、あらためて哀悼の意を表します。

さて、仙台太白倫理法人会は今年で12周年を迎えます。昔であれば元服式を挙げる歳です。その意味からも当会は青年期を迎え、更なる会員拡大に向けて邁進しなければならないと心得ております。

昨年の十月より県のモーニングセミナー委員会の企画で、単会ごとの役員朝礼とモーニングセミナーの出席率コンテストが実施されております。特に役員朝

礼の出席率が高い単会ほど、会員拡大につながると聞き及んでおります。お陰様で当会の役員朝礼の出席率は、昨年暮れの二ヶ月間、宮城県内で第一位でした。本年もこの出席率を充実させ、会員拡大を目指して頑張る所存でおります。



会長 松谷 行高
(南つぎも 専務取締役)

年頭のご挨拶

新たな年を迎え会員企業の皆さん並びに従業員の皆さんは、家族と共によい年を迎えたことと存じます。そして新たな希望と夢の実現のため努力を惜しまず仕事に励んでいることと思います。

昨年は未曾有の被害をもたらした大震災により、かけがえのない尊い生命が奪われ、多くの方々が一瞬にして人生が変わってしまいました。被災された皆さんに心よりお見舞い申し上げます。

また会員企業の皆さんには仙台青葉倫理法人会に対して心暖かいご支援やご協力を賜り有難うございました。

今年度の仙台青葉倫理法人会の目標は仲間を増やし、モーニングセミナーを楽しく行い、実践を通じて自己を高めて、社業の発展につながればと思っております。

今年は会員企業のご発展と皆さんのご健康と、ご多幸を願い私の新年のご挨拶といたします。



会長 春日部 泰昭
(㈱春日部組 代表取締役)

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

さくら倫理法人会、第3代会長をお引き受けした、春日部泰昭と申します。よろしく願いいたします。

就任して4ヵ月、たよりない会長は、大変やる気のある幹部に恵まれました。年度当初の普及目標を決める時に、「110 いいんじゃない」と言ったら、専任幹事は「120 やりましょう」と言い、また拡大委員長は、原田会長、保坂幹事長の前で「130 やります」宣言をしてくれました。なんとも恐ろしいことになってしまったな、と内心思いましたが、幹部のやる気を削ぐような会長ではいけないと思い、

普及目標130社とさせていただきました。簡単な数でないことは十分承知していますが、みんなの力を一つにまとめることができれば不可能ではないと信じています。本年は130目標達成を強く信じ、実践を積み重ねていきたいと思っております。『信成万事』!!!



会長 小山 信康
(㈱宮城化成 代表取締役)

あけましておめでとうございます。

くりはら倫理法人会は設立以来、今年で7年目を迎えました。設立以来、役員研修やモーニングセミナーは1回も中止する事なく継続しております。会員数は設立当時の約半分位まで落ち込みましたが、もう一度初心に帰り栗原地域を活性化させるには、人材の育成、つまりは倫理経営を学んで頂く必要があります。これからでも遅くはありません。一步一步確実に普及に努め、会員の増強をはかる覚悟です。昨年3月11日東日本大震災の被害は大きく9ヶ月経過した現在でも先が見えておりません。今後の復旧復興には長い時間が必要ですが、それには私達も勇気を出して、一変した日本経

済の環境や、円高による状況を生き残りをかけて戦うしかありません。こうした時代だからこそ倫理経営を学び、情報力、判断力、決断力、そして実行力を身につけ日常生活姿勢と社員の教育に努めてまいりましょう。どんな時代でも政治、経済、社会とあらゆる方面での倫理が求められています。誰でもが幸福な道に向かって明朗、愛和喜働の実践を通し、企業に倫理を、職場に心を、家庭に愛を訴えながら会員の皆さんと共に普及拡大に取り組んでまいりましょう。

仙台広瀬倫理法人会



会長 宮内 昭穂
(宮内歯科医院 院長)

「被災者ではなく、生存者として」

新年明けましておめでとうございます。昨年の東日本大震災ではまさしく未曾有のものを失いましたが、環境問題や社会問題が深刻になる中で、多くの気づきと学びを得、私達一人ひとりの価値観や生き方、会社のあり方を見直す機会になりました。新しい価値観、生き方が模索されている今こそ、何が大切なことなのかを知り、そして実践を重視する“倫理”が、本当に必要とされていると思います。自分のためだけに留まることなく、まずは多くの方に声を掛け、“倫理法人会”の存在を知らしめましょう。また、勇気を出してのその一歩が、新たな自分への挑戦

(自己革新)にもなると思います。この一年、被災者ではなく、“生存者”としての自覚を持ち、精一杯取り組んでまいります。宜しくご協力、ご指導・ご鞭撻の程、お願い申し上げます。



会長 江刺 文康
(株式会社ほまれや 取締役社長)

「絆、そして日本創生」

新年あけましておめでとうございます。平成23年の漢字に「絆」が選ばれました。3.11の東日本大震災でなくなられた石川前会長や多くの方々の事を思うと、すなおに新年を喜べない自分がおります。しかしながら大震災やタイの洪水など、昨年は国内外でおおきな自然災害が相次ぎ、人のつながり、特に倫友の大切さを改めて実感した一年でありました。今年度はサッカー女子ワールドカップで優勝した「なでしこジャパン」のチームワークのように当会も力を合わせ絆を深め日本創生の為に全員が心一つにして普及目標達成に向け頑張っております。

平成24年は皆様にとって佳き一年でありますよう御祈念申し上げ御挨拶と致します。

仙台東倫理法人会



会長 高橋 信雄
(㈲ライフケア・たかはし 代表取締役)

年頭のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。昨年を振り返りますと、大自然の力は私たち人間の想像をはるかに超える甚大な被害を物心両面にわたり大きな傷あとを残した一年でありました。さて白石蔵王倫理法人会も、今年度6年目に突入しております。自らの自己革新を図り、企業と家庭の健全な繁栄と地域社会の発展、そして会員皆様が地域のリーダーとしてご活躍することを祈願すると共に、倫理法人会には「心」の道場、学びの場・実践の場として経営者モーニングセミナーがあり、自己革新のための「気づき」・「気力」そして連帯感を育てる

すばらしい活動があります。皆様お誘い合わせて参加いたしましょう。今年度は辰年！・・・・昇竜の如き辛苦の昨年から新生の年へと邁進しましょう。昨年同様、みなさまのご支援ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

白石蔵王倫理法人会



会長 深松 努
(株)深松組 代表取締役

倫理活動で奇跡の復活を

昨年は宮城県民にとっては、一生涯忘れることのできない年となりました。何百年かかって築きあげた地域社会が、津波によって一瞬のうちに破壊され、まさに「無」の世界に戻されました。この信じがたい状況を目の当たりに目撃した我々はいったい何をすればいいのでしょうか？皆さん一人ひとりにその役目はあると思います。

私は本業である建設業を通して、仮にまた同じ津波が襲来しても人っ子一人死なせない地域に生まれ変わらせる事で、安全安心出来る宮城を子供たちに引き継ごうと思っています。

「衣」「食」「住」が奪われたあの極限の状況の中で我々を支えていたのは、一体なんだったのでしょうか？それは日本人の心の中に宿り続けていた「倫理観」だったと思います。今こそ「明朗」「愛和」「喜動」の倫理活動を通して、世界がアッと驚くようなスピードで「奇跡の復活」を果たしましょう。

青年委員会主催 第一回講演・交流会が開催が 開催されました。

■日 時：平成 23 年 12 月 7 日（水） 18:00～19:30

■会 場：KKRホテル仙台 2F 磐梯の間



去る12月7日水曜日、青年委員会主催による第1回目の講演・交流会は、若手経営者の会員と未会員との交流の場とし、会員拡大を推進することを目的として、KKRホテル仙台に於いて開催されました。

講演会では、ゲストを含め総勢38名ご参加のもと、宮城県信用保証協会の常務理事 櫻井久秀氏を講師にお迎えし「中小企業の資金対策について」と題し90分に亘り、震災関連や不況関連の各種の資金保証制度などを詳しくご説明いただいたほか、講師が銀行OBであったことから、銀行とうまく付き合う方法などの裏事情をお話いただき、参加者からは大好評の講演会となりました。

講演会終了後には、会場を移し、講師を囲んでの和やかな懇親会を行い、盛会の交流会となりました。

ご参加いただきました単会青年委員会の役員、会員の皆様には感謝を申し上げます。

なお、本年2月、4月には第2回、第3回の講演・交流会を企画しております。後日ご案内いたします。ご期待ください。

(宮城県倫理法人会 青年委員会)

平成 24 年度 第 1 回朝礼委員会ならびに 朝礼基本マスター研修会が開催されました。



■日 時：平成 23 年 11 月 30 日（木） 13:30～19:30
■会 場：ホテルレオパレス仙台 B1F イベントホール

去る 11 月 30 日水曜日、今回で通算 3 回目を数える『朝礼基本マスター研修会』は(社)倫理研究所 法人局普及事業部 北海道・東北方面 松本光司副方面長を講師にお迎えし、県から原田会長、齋藤副会長、保坂幹事長、沢田副幹事長のご臨席のもと、単会からは朝礼委員会の役員の皆様、総勢 43 名により、ホテルレオパレス仙台に於いて開催されました。

はじめに、単会の朝礼委員長の皆様を対象とした『第 1 回朝礼委員会』は、今年度の朝礼委員会の活動方針を熊谷朝礼委員会からご説明したほか、来年 7 月開催の“活力朝礼コンテスト”運営にあたり、ビデオ収録の留意点や提出時期など開催までのスケジュールをご説明し、質疑応答を行いご理解いただき終了いたしました。

委員会終了後、休憩を挟み開催された『朝礼基本マスター研修会』は、原田会長のご挨拶に始まり、引続き、松本副方面長講師による研修に入り「レジュメ」にもとづき、“研修のねらい”と“朝礼インストラクターの基本的心得”などについての座講が行われました。続いて「朝礼研修テキスト」にもとづき、“活力朝礼”における【姿勢】と【挨拶】の実習を全員で実施の後、参加者を 7 名のグループに編成し、グループ単位による実習を行いました。

休憩の後、今度は参加者を 5 グループに編成替えを行い「朝礼実習の進め方」および「職場の教養」の教材を用いての模擬“活力朝礼”を繰り返して実演していただきました。最後に、質疑応答と講師による総括が行われ、研修会を終了いたしました。

受講された皆様には、所属の会員企業への“活力朝礼”普及活動をご期待申し上げます。

ご出席いただきました皆様には、改めて感謝を申し上げます。

(宮城県倫理法人会 朝礼委員会)



仙台広瀬倫理法人会

◆日時 平成23年12月5日(火) 18:30~19:30 ◆場所 KKR ホテル仙台

仙台広瀬 経営者の集い

平成23年12月5日(火) 18:30~19:30 KKR ホテル仙台に於いて、秋田県由利本荘倫理法人会会長神坂久美様をお迎えし、テーマ「おかげ様の商売」と題しましてご講演をいただきました。神坂様は、昭和32年に創業嘉永元年という土木・鋼材販売の老舗(三尺堂商店)に入社されました(現在専務)が入って落胆、社員は社会人としてのマナーが欠落、個人プレーで皆バラバラ、当然の事ながら会社は多額の負債をかかえるようになり何度も倒産寸前になったそうです。退職を考えたそうですが、「ちゃんとやれば儲かる会社だと思った」そうで、自ら行動を開始社員はじめお客様・協力先とのコミュニケーションを徹底。結果、熱意が伝わり業績も回復されたそうです。今、ここに立ってられるのもお客様のおかげ、人のつながりができ周りの皆さんが良くしてくれるそう

です。

「駄目な会社、駄目な家族と思う人こそ、自分が駄目だから会社も家庭も駄目になってしまう。病気も商売もなるべくしてなっていく(必ず前兆あり)早く気付く事が大事。古い会社ほどわかっているけど直せない。外部から見ていただいたほうが良い。物の豊かさより、心の豊かさを大事に。」とお話いただきました。

会場には師走にも関わらず、MSにはなかなか参加できないゲストの姿も見られました。



(仙台広瀬倫理法人会 広報委員会委員長 三浦 良)

仙台東倫理法人会

◆日時 平成23年11月9日(水) 18:30~ ◆場所 ホテルレオパレス仙台

平成24年度第1回経営者の集い開催!



講師 久喜市倫理法人会
副会長 及川正夫様

仙台東倫理法人会は去る、11月9日水曜日午後6:30分よりホテルレオパレス仙台に於いて、本年度第1回目の「経営者の集い」を開催いたしました。

私も研修委員長として初めての「経営者の集い」でした。初めての事とは言え戸惑いと反省する事も多々ある経営者の集いでしたが、会員の皆さんの協力を得まして何とか開催する事が出来ました、感謝の言葉しかございません。

今回の当会の「経営者の集い」は法人レクチャーの及川正夫講師をお迎えして、「人生80年第2ステージが大事」というテーマでご講話を戴きました。

及川講師は大手企業を60歳で定年退職をなされて、それからの起業へのチャレンジだったそうです。会社員時代もご苦労されて、そして大きな成果をあげられてきたお話しなどを伺い仕事に対する真摯さや情熱が伝わってまいりました。

それが60才からの新たな起業と言うチャレンジに繋がったのだと思います。

人生や仕事は人や物事の所為にあきらめてはいけないと言うこと、そして仕事は喜んで行うと言う事を経営者として改めて勉強させて頂きました。



仙台東 研修委員長 千葉幹事

(仙台東倫理法人会 研修委員長 千葉義仁)

仙台中央倫理法人会

◆日時 平成23年11月22日(火) ◆場所 仙台ヒルズゴルフ倶楽部

設立25周年記念 仙台中央倫理法人会 千葉会長杯親睦ゴルフコンペ開催!

去る、11月22日(火)仙台ヒルズゴルフ倶楽部にて、「設立25周年記念 仙台中央倫理法人会 千葉会長杯親睦ゴルフコンペ」を開催させて頂きました。

仙台中央倫理法人会は設立25年になりますが、かつてゴルフコンペを開催した事が無く今回は初めての開催となりました。千葉会長もクラブを握るのは、何年かぶりということでしたが、会終了時には月に1度は、有志だけでも集まってゴルフをしたいというくらい楽しんでいただけました。

また賞品も第1回目ということもあり、大変豪華なラインナップで優勝者には、豪華おせちと新米5キロ、また倫理法人会の「入会セット」が3名分付いておりました。

今回の会には、前週ゲストとしてモーニングセミナーに参加なされた川島にもご参加いただき、コンペ終了時には入会のお約束をいただき、会員拡大にもつながったゴルフコンペとなりました。



(仙台中央倫理法人会 親睦部長 渡辺 賢)

大崎倫理法人会

◆日時 平成23年12月14日(水) ◆場所 大崎市古川駅東フィンランディア

ふれあいクリスマスパーティー 開催!

12月14日、大崎倫理法人会ふれあいクリスマスパーティーが、大崎市古川駅東のフィンランディアにて行われました。

はじめに、古川工業高等学校の森武彦校長先生より甲子園を省みてと題してミニ講話があり、学校の教育方針や人材育成、そして甲子園出場の裏話をお話いただきました。

乾杯の後、会員の佐々木弘毅さんの所属するグルーポ・コリマルカのfolkローレの演奏やクリスマスプレゼントの抽選などが行われ大変楽しい時間をすごすことができました。会を運営していただきました、親睦委員会、女性委員会の皆様お疲れ様でした。



(大崎倫理法人会 広報副委員長 千坂宏)

仙台はせくら倫理法人会

◆日時 平成23年12月16日(金) AM6:00 ◆場所 KKR ホテル仙台

モーニングセミナー「名刺で拓がる人の輪」

講師：仙台宮城野倫理法人会 幹事・橘企画 橘 雅昭(たちばな まさあき)様

12月16日(金)は仙台宮城野倫理法人会 幹事で橘企画の橘雅昭様を講話者にお迎えして「名刺で拓がる人の輪」と題したお話を伺いました。

我々ビジネスマンにとって基本ツールである名刺を、オリジナルサンプルを用いて分かりやすく説明してくださいました。

橘氏曰く、出会いは決して偶然ではなく、常に努力(準備)するものである。点のつながりを線にして、それを面にする事の大切さを自身のオリジナル名刺にて、ユーモアを交えて講話されました。今までの名刺の概念を覆し、なおかつこれからのビジネス活動に大変役に立つ講話に、会場か

らも盛大な拍手が巻き起こりました。



(仙台はせくら倫理法人会 広報委員長 伊藤充輝)

仙台宮城野倫理法人会

「雨を喜ぶ」

幹部研修会開催
11月24日
アエル6F会議室

荒木良仁北海道・東北方面長を迎え幹部研修会を開催。研修テキスト18「雨を喜ぶ」がテーマ。「人天に順えば、天また人に和す」世には、一方ばかりに動くということはない。光線も電気も二つの力によって成り立つ。人の心がやわらぎ和すると、天の時を得、地のなぎを得ることは、永い民族体験である。(純粹倫理原論)。

本題は「喜んで受けとめる」が基本である。現代人は自然に対して畏れの感情を無くしたとは言えまいか。「順応」「畏敬」「感謝」。自然のリズムに乗るような生活こそ大事である。



幹部研修 2011.11.24



▲写真前列左から伊藤、橘、阿部、益田、京、沢田。後列、櫻井、加藤、菅原、平山、関、荒木講師、和野、大沼、佐藤。(敬称略)



親睦ゴルフコンペ開催

11月5日
松島チサン

去る11月5日仙台宮城野倫理法人会親睦ゴルフコンペ

が松島チサンカントリーで開かれた。今回は松本信義前会長【2年間会長職お疲れさまゴルフコンペ】を兼ねて、晴天のもと10名参加で和気あいあいと行なわれた。

優勝は渡部信二会員で、和野会長より優勝カップが授与された。

あの日 あの時

仙台宮城野 612MS
モーニングセミナー
ホテルレオパレス仙台

この震災は、漁業水産業が基幹産業の気仙沼にとって、未曾有の大打撃だった。沿岸部で商うものは会社・住居・資材庫・作業車・パソコン・帳簿など全ての物を失ってしまった。

地震、津波に大火災が追うち。湾に流出した重油に火がつき、海面のガレキに燃え移り猛火が迫った。恐怖に襲われた人々は厳寒の中で、この世のものとは思えぬ三重苦難の災害を目の当たりにし言葉を失った。

しかし私は、「九死に一生を得て無事だった家族と社員がいる。商売は、人・技術・信用で行なうもの。それらは何ひとつ失ってはいない！」と心の中で叫び続けていた。

間もなく、全国から応援メッセージや救援物資、義援金などがぞくぞく寄せられた。全国の同業関連業者からは、電気工事作業車や治工具、資材類が次々と運ばれてきた。



熊谷光良様
(金沢)



震災で有形の財産は無くしたが、なにもものにも代え難い貴重な、無形の財産を得たことに謝している。

会社を再建し、地域貢献を果たし世界に冠たる国際水産文化都市を復興させる事が、応援くださる皆さんへのお礼であり、犠牲となった方々へのご供養と思っている。稀有な体験をもとに、万人幸福の栞「三方よし」の経営姿勢で努力と精進を重ねたい。

(仙台宮城野倫理法人会 広報委員 櫻井光雄 rapport 201201)

1月のモーニングセミナー予定表

月	火	水				
2	3	4				
	講 師	テーマ	法人会	講 師	テーマ	法人会
	休会		仙 南			石 巻 市
	休会		登 米 市	佐藤 亨会長・役員一同 「新年の決意」		多賀城市
	休会		大 崎	阿部 隆様 気仙沼市倫理法人会 会長 年頭挨拶		気仙沼市
	会員年頭リリーススピーチ		仙台太白	会員リリーススピーチ		仙 台 泉
	休会		仙台青葉	畑中健作様 仙台若林 神坂 堯様 仙台若林倫理法人会 会長 専任幹事 「年頭にあって」		仙台若林
休会		仙台広瀬	休会		さくら	
9	10	11				
	講 師	テーマ	法人会	講 師	テーマ	法人会
	佐藤智明様 仙南倫理法人会 会長 「新年にあたって」		仙 南	井上 一様 石巻市倫理法人会 会長 柳井上 代表取締役 「はげすい時代の舵取りは？」		石 巻 市
	小泉 洋様 登米市倫理法人会 会長 柳ライフビジョン 「年頭のあいさつ」		登 米 市	佐山輝明様 八坂神社 宮司 「今年の運勢は？」		多賀城市
	出席者全員スピーチ 「新年を迎えて…抱負を語る」		大 崎	移動研修		気仙沼市
	鶴田裕人様 仙台遠読学院 学院長 「運命と選択」人生をひらく脳の使い方		仙台太白	安孫子博様 ㈱ベガルタ仙台 常勤監査役		仙 台 泉
	菅原正和様 仙台宮城野倫理法人会 副事務局長 同MS フランニング 代表 「倫理を学んで感じたこと」		仙台青葉	櫻田千晶様 airsea ウォーキングスタジオ 主宰 「ウォーキングは夢を叶えるエクササイズ」		仙台若林
宮内昭穂 会長・長谷川憲宏 専任幹事 鶴崎智信 事務局長 新年式・三役スピーチ		仙台広瀬	遠藤 清様 白石蔵王倫理法人会 幹事 「病気で気づいた倫理」		さくら	
16	17	18				
	講 師	テーマ	法人会	講 師	テーマ	法人会
	会員スピーチ		仙 南	中村善信様 ㈱倫理研究所 法人レクチャー 柳中村食品 代表取締役 「気づきと実践」		石 巻 市
	高橋さくら様 仙台宮城野倫理法人会 会長 (有)泉松公園 「倫理と私の人生～苦難は幸福の門～」		登 米 市	中野里孝正様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー		多賀城市
	関 孝工様 仙台宮城野倫理法人会 事務局長 「苦難の3年、実践の3年」		大 崎	佐藤 隆様 白石蔵王倫理法人会 監査 「薬剤師の健康づくり～88歳の岳父の健康法～」		気仙沼市
	横田 保様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー 東京千代田区倫理法人会 監査役 ㈱工ル 「心を一つに」		仙台太白	深澤清次様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー 「倫理実践と事業経営」		仙 台 泉
	倉林大作様 ㈱サクセスアソシエーツ仙台 代表取締役 「心をつなぐ」		仙台青葉	上村國喜様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー 「繁栄の条件Ⅱ『継承の順序』」		仙台若林
小野寿光様 ㈱馬淵工業所 代表取締役 「熱・水・空気を創造し、サステナブル社会をめざす」		仙台広瀬	春日部泰昭様 さくら倫理法人会 会長 「自分が歩んだ道」		さくら	
23	24	25				
	講 師	テーマ	法人会	講 師	テーマ	法人会
	椎木秀行様 仙台中央倫理法人会 副専任幹事 「倫理と出会って学んだこと」		仙 南	上能喜久治様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー 藤原 健司 監査 ㈱建設総合社 「物はこれを生かす人に集まる～すべての物には魂がある～」		石 巻 市
	DVD 研修 万人幸福の栞(解説)から		登 米 市	佐藤妃呂子様 県内レクチャー 「笑顔と感動」		多賀城市
	金子袈裟己様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー 「すなわ」		大 崎	三田 望様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー ㈱三田商会		気仙沼市
	渡部慶子様 白石蔵王倫理法人会 幹事 ㈱ワタナベ太助寿司 女将 「女(幸福)の道」		仙台太白	伊藤裕之様 ㈱若駒 代表取締役社長 「何気ない「ハイの実践」が実を結ぶ」		仙 台 泉
	松本和子様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー 「常識を超える倫理」		仙台青葉	野伏龍寛様 仙台せくら倫理法人会 副専任幹事 レイス治療院 代表 「悔いのない人生を選択する」		仙台若林
松本光司様 ㈱倫理研究所 法人局舎及事業部 北海道・東北方面長 「恩意識を深める」		仙台広瀬	中村恒一様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー		さくら	
30	31					
	講 師	テーマ	法人会			
	津々木昭子様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー 「朝起きは積極人生」		仙 南			
	林 輝一様 ㈱倫理研究所 名誉専任研究員 「即行(朝起き)・明朗」-人生が変わる		登 米 市			
	猪股洋文様 加美町町長 未定		大 崎			
	老田幸枝様 ㈱倫理研究所 法人アドバイザー 茨城県茨城市倫理法人会 副事務局長 「即行はすばらしいです」		仙台太白			
未定		仙台青葉				
櫻井光雄様 仙台宮城野倫理法人会 幹事 アンドビイ㈱ 代表取締役 「震災に学んだ・心をつなぐ生き方」		仙台広瀬				

仙台太白倫理法人会

◆日時 平成23年11月23日(水) ◆場所 川崎町「杜の公園」ゴルフクラブ

第1回「震災復興・がんばろう 太白区民チャリティゴルフ大会」開催

2011年11月23日「水」(勤労感謝の日)に、第1回「震災復興・がんばろう 太白区民チャリティゴルフ大会」が川崎町「杜の公園ゴルフクラブ」にて開催されました。当日はゴルフ場を貸し切り、約200名弱の参加者で、朝6:45～15:45までの開催となりました。実行委員メンバーは朝5:30に会場へ集合し、準備や段取りの最終確認をおこないましたが、11月末という事で、冷え込む朝方の気温に、開催への支障も心配されました。しかし、太陽が照らし始めると素晴らしい天候に恵まれ、絶好のゴルフ日和となりました。参加人数が多く、集合時間が各自異なる為、開会式は実施せず、受付終了後、時間が来たら順次スタートするという流れで、プレーを展開しました。大きなトラブルも無く、参加者は思い思いのプレーを楽しみ、無事すべてのチームが18ホールを終えることができました。その後、半数近い参加者で、16:00からの表彰式がお

こなわれ、プレーヤーは粗食でお腹を満たしながら、互いのプレーを労っていました。

そして、当初の目的であった太白区内の児童自立支援施設へのチャリティは、目録にて太白区の児童自立支援施設「宮城県さわらび学園」からの要望があった「電気製品(20万円相当)」を寄贈となりました。多くの皆様方のご理解とご協力で、成功裏をおさめる事ができたと感じております。

当日お越し下さいました皆様には、初の試みで多大なるご不便やご迷惑をお掛けしたことを心よりお詫びを申し上げますと共に、今後の開催に向けて、単会として大きな第一歩を踏み出すことができました。次回はより一層の具体的な計画と実行で、万全の態勢で望んでいきたいと考えております。最後に、会の実施に当たり、ご参加やご協賛について多大なるご支援を賜りました皆様に、心より感謝を申し上げます。



(仙台太白倫理法人会 広報委員長 五十嵐敏信)

企業に倫理を職場に心を

■倫理法人会とは…

現代は、一時的な不況対策というような姑息な手段や小手先だけの経営術で生き残れる時代ではありません。企業を真に活性化するのは、経営に当たるトップの姿勢、つまり心次第です。

倫理研究所の提唱する純粋倫理を企業に導入することによって、真の経営理念を確立していただき、職場に明朗・愛和・喜働の精神を満ち、職場を意欲に燃えたヤル気集団・実践集団にして、企業の繁栄に寄与することを目指すのが法人会制度です。

■各種の活動

- モーニングセミナー
- 経営者の集い
- 経営倫理講演会

●経営者の集い

経営者の集いは、会員相互の親睦をはかり、経営上の情報交換をする場でもあります。月々、いろいろなテーマを決め、講話を聞き、事業経営の苦心談?成功談を語り合うなど、自由な形式で開催されます。

■入会のすすめ

●会費と特典

- 会費…法人会員 入会金10,000円 月額(1口につき) 10,000円(何口でも可)
- 特典…1.月刊誌「職場の教養」(非売品) 毎月30冊贈呈します。
 2.経営倫理指導が受けられます。
 3.社員教育及び朝礼指導が受けられます。
 4.希望により倫理研究所の教育施設(富士教育センター)で各種企業セミナーが受講できます。(会員には割引制度あり)